

(要旨)

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	令和2年度	回 数	第10回
日 時	令和2年11月16日	午後1時15分～2時10分	
場 所	第2委員会室(本庁舎6階)		
出 席 者	渡部市長 野崎副市長 松谷副市長 村木教育長 南部議会事務局長 野口会計管理者 間野経営政策部長 東村総務部長 武岡地域創生部長 清水市民部長 高柳環境安全部次長 大西資源循環部長 山口健康福祉部長 瀬川子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 田中教育部長 欠席者:平岡環境安全部長		
次 第	1. 開会 2. 協議事項 (1) 公共施設等総合管理計画改訂(案)に関するパブリックコメントの実施について 3. 報告事項 (1) 年末年始における休暇取得等の促進について (2) 令和3年市民功労表彰の候補者推薦について(依頼) (3) その他 4. その他 5. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

・10月下旬から全国的に新型コロナウイルス感染拡大が切迫した状況が続いている。3月、4月を第1波、8月を第2波、現在の11月を第3派と呼んでいるようだ。当市でも11月に入り、感染拡大のスピードが速まり、これまでは1か月で10人程だったのが、11月は半月で17人となっており、これまでの1.5倍のペースで感染が拡大している。これまで当市でも20代、30代が中心だったが、このところ50代から80代、幅広い年齢層で感染が増えている。分かっている感染経路については圧倒的に家族感染が多い。気温が下がり空気が乾燥するとウイルスが活性化して感染しやすくなる、インフルエンザでも同様だが新型コロナウイルスの場合もそういう傾向があるのではないかとされている。今後、当市でも急激な感染拡大、クラスターの発生等が懸念される所であり、引き続き気を締めていただき、市民のみなさん、市職員には「3密を避ける」、「マスクは必ず着用する」、「こまめに手洗いする」、「換気を定期的実施する」ことを呼び掛け、注意喚起を職場や関連する市民のみなさんに繰り返しお願いしていただきたい。

・11月11日、12日全国市長会の各委員会と理事・評議員合同会議が開かれた。12日は会議に先立ち、総務省の黒田事務次官から講演があり、現在、国をあげて行政のデジタル化を進める方向であり、地方制度調査会の方針でも地方行政のデジタル化は大きなポイントしてあげられているとのことだった。当市でもこれからのスマートシティに向けて、先日の行財政改革審議会で当市のスマートシティに向けての基本的な考え方を示させていただき、ご議論いただいたところだ。国がスピードアップしてデジタル化が進みつつある中で、東京都も事務のデジタル化を進めており、付随する法律や条例が改正される動きがあるので、ぜひ関連する所管は、国都の動向を迅速にキャッチし、今後どうなるのか予測しながら、遅れを取ることなく動きを進めていただきたい。

全国市長会でも議論になったが、年末年始における公務員の休暇取得について、コロナ対策の一環として、できるだけ分散して欲しいという依頼が国から全国市長会を通じてきている。各市協力をお願いしたいとのことだったので、当市としてどういう対応するかを検討していきたい。

2. 協議事項

(1) 公共施設等総合管理計画改訂(案)に関するパブリックコメントの実施について

・各部において、内容について確認したうえで、12月1日から20日までの期間でパブリックコメントを実施予定。

3. 報告事項

(1) 年末年始における休暇取得等の促進について

・新型コロナウイルス感染症拡大の深刻な状況を鑑み、可能な範囲で年末年始の休暇を積極的に取得できる対応を各部で検討していく。

(2) 令和3年市民功労表彰の候補者推薦について(依頼)

(3) その他

〈新型コロナウイルス感染症対策について〉

・市内感染者が100名となったことから、本日、市長より市民の皆さま向けに予防のためのメッセージ動画をホームページで公開する。庁内においては引き続き、緊張感持って気を緩めることのないよう、注意喚起を促していく。

4. その他

5. 閉会